

5 お互いに支え合い、助け合うまち

タイムリーな情報を分かりやすく発信

■京丹後コミュニティFM放送委託料 【総務費】515万円 (秘書広報広聴課)

コミュニティFM放送局「FMたんご」を活用して、市政に関する最新情報などを市民の皆さんに分かりやすくお届けします。

①「京丹後市からのお知らせ」の放送

▶パーソナリティが市政情報などをお知らせする番組。毎週月～金曜日の1日2回(7時～8時、16時～17時の間の5分間)放送。

②「京丹後市情報BOX」の放送

▶市職員等がコミュニティFMに出演し、パーソナリティとの掛け合いにより市政情報などを分かりやすく紹介する番組。毎週1回、月曜日(8時～9時の間の10分間)に放送。



市政情報などを紹介する様子

“声の広報”をお届けします

■広報紙音訳データ作製委託料 【総務費】103万円 (秘書広報広聴課)

目の不自由な方など文字から情報を得ることが困難な方に、市や関係団体が実施する各種事業、行政サービスに関する情報を提供することで、これらの方の社会参加・自立を支援するため、月2回発行している広報きょうたんごおしらせ版の音声版を製作し、希望者に送付します。



広報きょうたんごおしらせ版の音声版

米国マサチューセッツ州との交流推進

■国際交流推進のための海外実地調査 【総務費】302万円 (企画政策課)

新規

ケネディ駐日米国大使の本市訪問を契機に、鳴き砂の浜のある米国マサチューセッツ州の小学校等との国際交流を推進し、本市の子どもたちを中心に国際的な視野を持った人材育成を進めるために実地調査を行います。

○実施時期：平成28年7月

○調査先：米国マサチューセッツ州マンチェスター・バイ・ザ・シー

○参加者：7人



マサチューセッツ州のマンチェスター・メモリアル小学校からのプレゼントに見入る島津小の子どもたち

国際交流員(CIR)2人を任用します

■外国青年招致事業(JETプログラム)を活用した国際交流員の任用

新規

【総務費・教育費】685万円
(企画政策課/学校教育課)

一般財団法人自治体国際化協会が実施している「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」を活用し、国際交流員を本市に任用し、国際交流を推進します。国際交流員は、国際交流関係事務の補助、住民への語学指導、異文化理解のための交流活動への協力、民間国際交流団体の事業活動に対する助言、参画などを行います。

○任期：H28.8.1～H29.7.31(1年間)

○人数：2人

○出身等：①アメリカ・マサチューセッツ州ボストン(女性)

②ニュージーランド・オークランド(男性)



国際理解教室の様子

■京丹後ふるさと応援団の運営

【総務費】394万円
(企画政策課)

京丹後市の魅力を全国に発信し、交流人口の増加と本市への移住促進を図るため、「京丹後ふるさと応援団」を運営し、本市を応援していただく人々の輪を全国に広がります。希望により「京丹後ふるさと応援大使」に委嘱し、協賛店割引等特典付き特製名刺の配付などで、本市PRと団員拡大に取り組んでいただきます。

○入団資格：京丹後市以外に在住の個人

○入 団 費：年1,000円

○特 典：広報紙等の送付、協賛店での割引等特典など

○団 員 数：2,528人(平成28年6月末現在)



平成28年2月の「ふるさと応援団交流会」の様子

久美浜への地域おこし協力隊の招致

■地域おこし協力隊員による観光振興と地域活性化 【総務費】366万円 (久美浜市民局)

総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し、都市地域から「にぎわいづくり」の仕掛人・後継者(定住定着)になっていただける方を招致し地域活性化が進められています。地域おこし協力隊員は、「海の京都」、「久美浜駅再生アクションプラン」など、久美浜湾周辺の観光振興、地域活性化のため活動を行っていただきます。

○募集人員：1人

○隊員の任期：1年(最大で3年間継続)



協力隊員が活動する久美浜地域

移住を総合的にサポート

■移住・定住へのサポート(移住支援員の設置) 【総務費】222万円 (企画政策課)

移住・定住を促進するため、平成27年6月から引き続き「移住支援員」を配置し、移住希望者に個別の相談や情報発信、現地案内など、地域との懸け橋としてコーディネートを行うとともに、移住後もきめ細かな相談を行います。また、今年度から移住希望者向けに「お試し移住体験住宅」事業を開始し、滞在中の体験プランの提供なども行います。※移住希望者のニーズが高い「空き家賃貸物件」を探していますので、情報をお寄せください。(宅地建物取引業者を通じて空き家バンクに登録します。)



移住支援員による移住相談

婚活支援センター「出会いは京丹後」を支援します

■婚活サポート事業補助金(婚活支援センター) 【総務費】229万円 (企画政策課)

本市における未婚化及び少子化の進行を防止し、人口減少の緩和を図るため、京丹後市社会福祉協議会が運営する婚活支援センター「出会いは京丹後」の活動を支援します。

婚活支援センターでは、世話やき隊や婚活サポート企業の募集登録、婚活支援事業実施団体等の協力体制の構築、結婚希望者の登録、専用ホームページによる情報発信等を行います。

ホームページアドレス(<http://www.deai-tango.com/>)



専用ホームページのトップ画面